26 メロン

【土作り】良菜健穂／大地／コフナ　【元肥】有機盛々
【追　肥】千代田 550

1 畑の準備

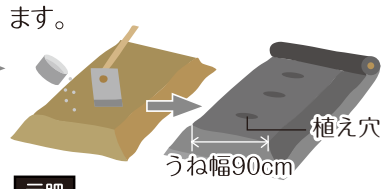
土作り

植え付けの14日前までに
「良菜健穂」、**「大地」**、**「コフナ」**を
まいて深く耕し土作りを行う。

土作り
良菜健穂:10坪当たり 2kg
大　　地:10坪当たり 3～5kg
コ フ ナ:10坪あたり 3～5kg

元肥・うね立て

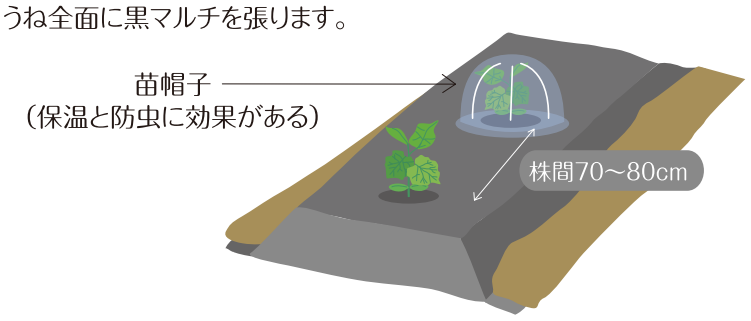
種まきの1週間前までに元肥の
「有機盛々」をまいて、うね立てをします。



元肥
有機盛々:10坪当たり2～2.5kg

2 植え付け

定植の1週間位前に、土の湿り気が十分にある状態で地温上昇の為に、うね全面に黒マルチを張ります。

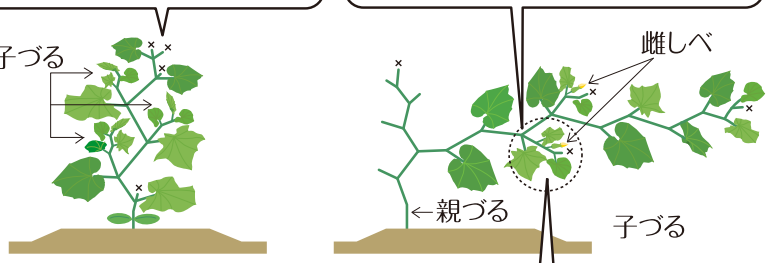


3 整枝

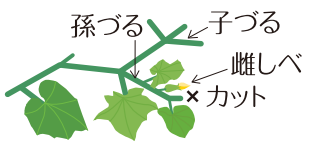
親づる本葉5～6枚で摘心（芽止め）をし、勢いの良い子づる3本を伸ばし3本仕立てにします。子づる本葉10～12枚の間の側枝（孫づる）を伸ばし、果実をつけます。

親づる
親づるは本葉5～6枚で摘芯をし、子づるの発生をうながす。

子づる
子づるは本葉10～12枚で摘芯をし、孫づる（着果枝）の発生をうながす。



孫づるの1節目に着く雌しべに実を成らせる。
孫づるの本葉2～3枚を残し芽止めする。



4 追肥・敷わら

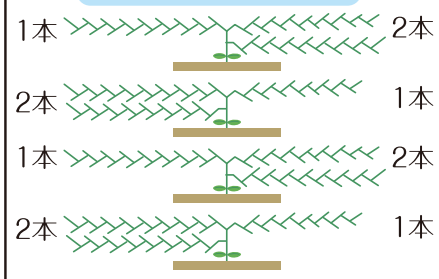
追　肥

つるの先端あたりに、2回程度
「千代田550」1㎡あたり約
20gをまきます。

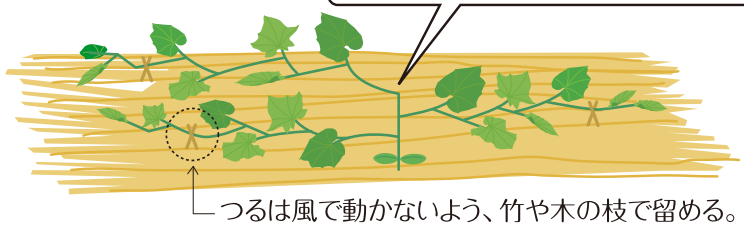
敷わら

子づるが伸び始めたら、わらを2～3回に分けてしきます。

子づるの配置の仕方



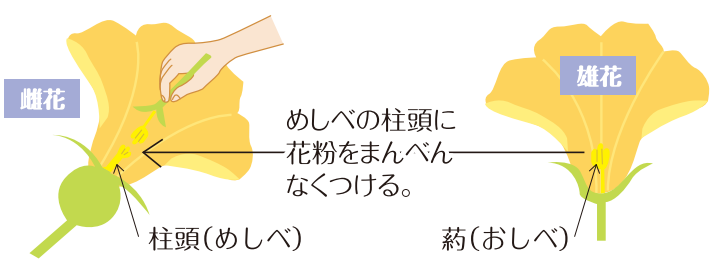
子づるを左右交互に分かれるよう配置すると、混み合いが少ない。



5 人工授粉

開花した日の朝方、8～9時までに雄花（おしべ）の葯（やく）から出た花粉を雌花（めしべ）の柱頭に軽くつけ授粉させます。

人工授粉の方法



メロンの着果数の目安

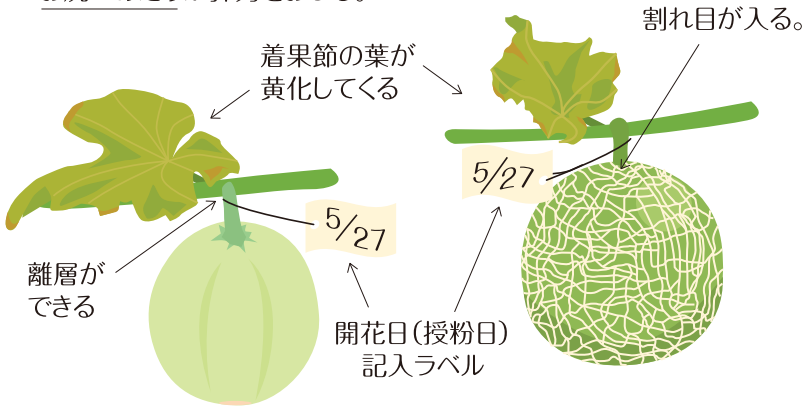
大玉品種／1株あたり5～6玉を目安
小玉品種／1株あたり7～8玉を目安

6 収穫

開花後40～45日たった頃に、1～2個試しに採ってみて他のものを収穫します。

プリンスメロン
全体に灰白色になる。
お尻のあたりが弾力をおびる。

ネットメロン
へた部に
割れ目が入る。



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
中間地												
暖　地												
寒冷地												

種まき期
植えつけ期
収穫期

土いじり応援プロジェクト

無断転載禁止

㈱伊藤商会 土いじり応援プロジェクト　〒386-0041　長野県上田市問屋町 240-10　Tel：0268-24-3337　Fax：0268-24-3363